

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成23年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	笛吹川フルーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	山梨市江曾原1411	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年
管理方式	指定管理者(山梨市フルーツパーク(株)、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと。 ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・果樹にふれあう場を提供すること。 ②主催事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること。 ③果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を提供すること。		
主な施設内容 (定員等)	フルーツミュージアム(くだもの館、トロピカル温室、くだもの広場、くだもの工房)、 緑地、水利用施設、園路広場、遊具広場、駐車場		
主な業務内容	① 施設、備品の管理運営業務 ② 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 ③ 生活環境の緑化、くだものの振興業務 ④ 利用促進のためのイベントの実施		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	
-------------------	--

3. 利用状況

単位: 人、%

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	334,560	310,410	303,090	
	有料施設利用者数 (無料利用者を含む)	28,845 (43,306)	25,757 (40,531)	23,814 (38,811)	
	利用者数合計	334,560	310,410	303,090	
	目標値	348,000	335,000	335,000	325,800
	目標値設定の考え方	H20年度の実績 を目標とする	H21年度の実績 を目標とする	H21年度の実績 を目標とする	H21年度の実績から、 H24年10月以降の有料施設改修に伴う公園利用者の減少を見込む
	対19年度比	100.0%	92.8%	90.6%	97.4%
稼働率					

4. 収支状況

単位:円、%

		平成22年度	平成23年度 (計画値)	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (計画値)
収入	施設利用料	9,744,908	12,060,000	9,033,052	10,060,000
	指定管理者委託料	226,500,000	224,100,000	224,100,000	225,200,000
	その他	341,400	0	131,650	50,000
	収入合計(A)	236,586,308	236,160,000	233,264,702	235,310,000
支出	人件費	69,770,064	71,997,000	70,285,741	72,100,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	165,108,063	164,163,000	150,633,367	163,210,000
	(うち外部委託費)(B)	86,856,481	87,006,000	87,876,611	87,006,000
	支出合計(C)	234,878,127	236,160,000	220,919,108	235,310,000
収支差額(A-C)		1,708,181	0	12,345,594	0
外部委託比率(B÷C)		37.0%	36.8%	39.8%	37.0%
利用者一人当りの経費		730	669	739	691

※直営の年度は、県の収支を記入し、指定管理者施設の年度は、指定管理者の収支を記入する。

※利用者1人当りの経費の算定式は、直営(HO～O年):(支出-収入)÷利用者数、指定管理者(HO～):指定管理者委託料÷利用者数。

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成23年4月～24年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:138人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	やや満足	やや不満	不満
①良好な緑地の提供	58.3%	31.8%	6.1%	3.8%
②遊び、憩いの場の提供	59.3%	28.1%	6.2%	6.4%
③果樹を学ぶ場の提供	51.8%	31.2%	7.4%	9.6%
④接客等	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%
⑤公園の満足度	53.9%	29.7%	12.5%	3.9%
各項目の平均	61.3%	24.2%	6.4%	8.1%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・くだもの狩りをやりたい。 ・くだものが食べられる公園だと思っていた。 ・親子で参加する教室を増やしてほしい。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・園内で収穫した果実等の活用策として、梅漬けを作りイベント時に配布、またリンゴや巨峰、ラ・フランスのオリジナルジャムを作り、ボランティア活動等やイベント時の記念品・景品として提供し、好評を得た。 ・ブルーベリー・の摘み取り&ジャムづくり、桃の瓶詰めづくり、ころ柿づくりの各種教室は公園内の果実を使用しているため、各回応募者が多く、好評を得ている。 ・イベントや教室は常に新しいものを導入し「マンネリ化」を避け、リピーターの獲得ができた。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な意見には随時対応をした。 ・視察等の園内説明は随時対応し好評を得ている。 ・高校生のインターンシップの受け入れをし好評を得た。 ・園内に植際した花の球根は無料配布し好評を得ている。また、一昨年植えた日本では珍しい「三大花木」が開花し、来園者から好評をいただき、より特徴ある公園を目指した集客を図れた。 	<p>植物、清掃管理等の管理頻度を高めることで、良好な環境を維持している。今後も、適切な植物管理が望まれる。</p>
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室は公園内の果実を使用しているため、各回応募者が多く、好評を得ている。 ・新聞、雑誌、テレビ等の各メディア、WEBサイトの活用やHPのリニューアルによるアクセス数の増加があり周知には一定の成果があった。 ・施設や駐車場の案内板を増設し、よりよい環境作りに努めた。 	<p>事業計画に沿った職員配置を行い、適切な運営体制が確保されている。また、各体験を広報し、利用者獲得に向けた取り組みがなされている。</p>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや教室は常に新しいものを導入し「マンネリ化」を避け、リピーターの獲得ができた。 ・カフェは5月、レストランは7月より経営が変わった。アンケートやメール等で苦情が寄せられた際も改善の指導も真面目に受入れられ来園者のニーズを掴んでいる。 	<p>提案された自主事業は計画どおり実施され、参加・体験型の企画もあり、当公園の特色をいたした自主事業となっている。</p>
利用状況	<p>震災の影響により、有料施設の入場者減は甚大でなお、公園で年間を通して一番の来園者が見込めるモモの花の開花時期の出入の減少や年度当初のイベントの中止や縮小、それに伴う節電によるライトアップの自粛等の影響で計画数値より利用者の人数が落ち込んだものと思われる中、料理教室については設備の充実と常日頃からの清掃の徹底が評判となり若干ではあるが利用増となった。今後は屋外ステージ等の施設も一層の利用増を働きかけていきたい。</p>	<p>利用者に減少が見られるため、対策を講じること。</p>
収支状況	<p>震災の影響もあり、有料施設の入場者減とイベントの中止や縮小、それに伴う節電要請等の影響もあり予算より変動した収支項目もあったが、概ね業務計画書どおりに執行できた。</p>	<p>経費等を節減した管理運営が行われていた。今後も施設管理の徹底、広報活動に力を入れるなど利用者の増加に努めること。</p>
利用者満足度	<p>満足、やや満足を総合すると約7割の利用者から良い評価をいただいている。しかし、約1割強の利用者からは、やや不満、不満という意見もいただいているので良い評価だけに目を向けるのではなく、少数意見にもしっかり対応し幅広いニーズに応えられるよう努力したい。</p>	<p>利用者の意見を受け、指定管理者で実施可能な範囲内の事項は行っており、公園管理に置いて、概ね良好な満足度を得ている。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標 入園者数 目標値 335,000人 → 実績値 303,090人 有料施設利用者数 目標値 52,000人 → 実績値 38,811人 入園者数、有料施設利用者数ともに目標を達成することが出来なかった。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>事業計画書に沿って植物の維持管理、施設、設備の維持管理、清掃等に取り組みを行い、利用者への対応、安全性の確保に努めた結果、管理運営は良好に行われている。 また、利用者の意見を受け、指定管理者で実施可能な範囲内での事項は行っており、公園管理に置いて、概ね良好な満足度を得ている。なお、施設の老朽化が進んでいるため、施設等の維持管理を強化すること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>施設の維持管理を行っていく中で、特に施設の老朽化については、建物、設備、遊具関係についても毎日の点検及び業者による定期点検を行い、修繕等が必要な場合はその都度対応し、所管に報告していく。尚、大規模な修繕、改修等については施設所感と協議をする中で管理業務を行っていく。</p>

7. 管理体制(組織図)

平成23年度 笛吹川フルーツ公園 指定管理業務に係る組織体制

